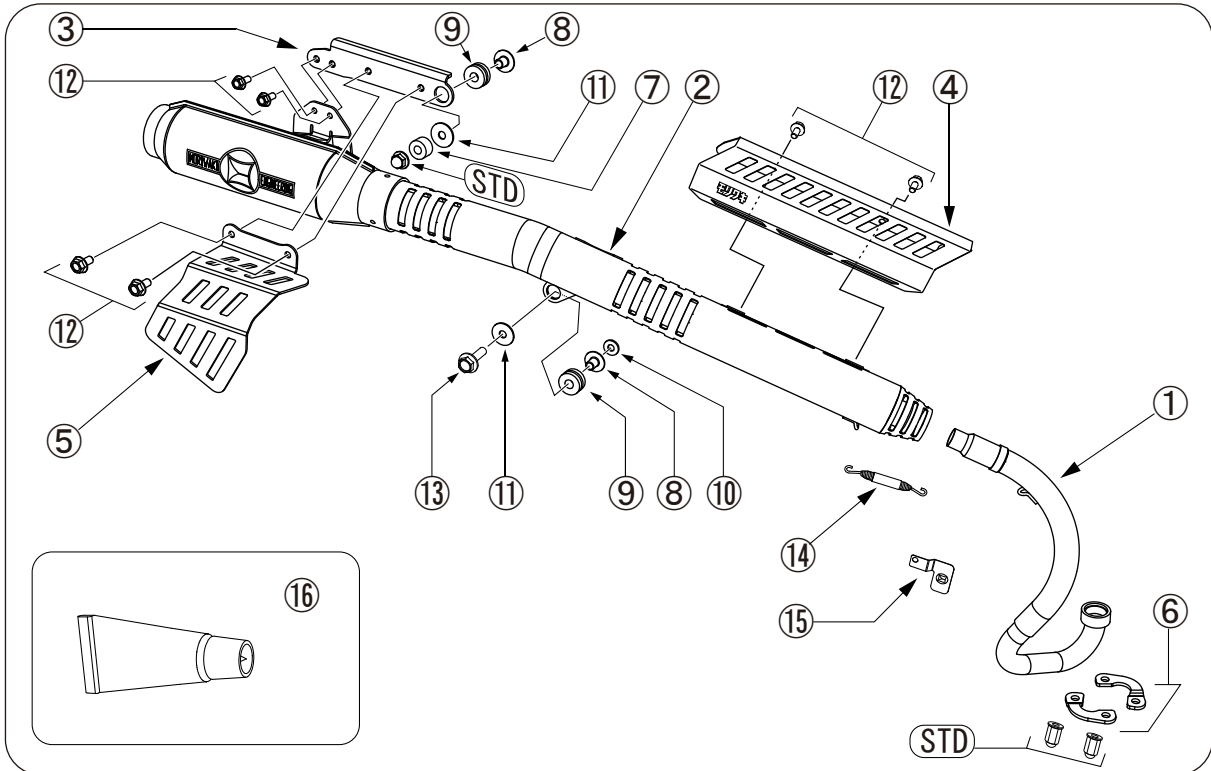


MORIWAKI MONSTER (SUS/BLACK) HONDA '20 CT125

Parts No. SUS : 01810-D21S8-00 / BLACK : 01810-D01S8-00



※STDは、車体から取り外した純正パーツを再使用します。

【構成部品】

No.	部品番号	商品名	入数
1	18110-D21S8-00	フロントハーフ COMP. SUS	1
	18110-D01S8-00	フロントハーフ COMP. BLACK	1
2	18210-D21S8-00	テールハーフ COMP. SUS	1
	18210-D01S8-00	テールハーフ COMP. BLACK	1
3	18950-D01S8-00	サイレンサーサブステー	1
4	18934-D01S8-00	ヒートカバーF	1
5	18935-D01S8-00	ヒートカバーR	1
6	18115-H11Q4-00	E X フランジ	2
7	0311-08191-2400	カラー-8x19x12	1
8	0312-11250-F010	グロメットカラー	2

No.	部品番号	商品名	入数
9	0312-17250-DR00	グロメットラバー	2
10	995050-09002	ワッシャー-8x19x2	1
11	030A-08251-5100	ワッシャー大	2
12	973050-06012	フランジボルト M6X12	6
13	973010-08030	フランジボルト M8X30	1
14	18335-90607-20	スプリングショート	1
15	36536-D01S8-00	ガード、O2センサーケーブル	1
16	860-806-0600	液状ガスケットME30	1

取扱説明書、排ガス証明書

【製品仕様】

製品名	MORIWAKI MONSTER (SUS/BLACK)	インジェクション	純正状態
適合機種	Honda 20-CT125	オイル交換	本製品脱着不要
型式	ホンダ・2BJ-JA55	フィルター交換	本製品脱着不要
排気音量	近接: 85dB/加速: 75dB	センタースタンド	使用可
製品重量	3.4kg (STD 4.8kg)	JMCA認定番号	JMCA1120007104

※規制値についてはJMCAホームページをご確認ください。

URL : <http://jmca.gr.jp/>



【必要工具】

ソケットレンチ、スパナ、メガネレンチ 8mm、10mm、12mm 各1本
 ブラスドライバー、スプリングプラー 各1本

六角棒レンチ 5mm 1本
 軍手、ウエス、脱脂洗剤、ねじロック剤、モリワキレーシング整備マット


注意

- ① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用してください。
- ② 作業する時はエンジンを十分冷ましてから作業を行ってください。やけどするおそれがあります。
- ③ 走行時に脱落などのトラブルが発生しないよう、**各部の締め付けを十分確認**して下さい。
- ④ 走行中振動によりボルト類が緩むことがありますので、**定期的に増し締めを行って下さい**。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検してください。
- ⑤ 取り付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。
- ⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。**不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりません**のであらかじめご了承ください。
- ⑦ 倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。確実に取り付けることができない場合には本製品を使用しないで下さい。
- ⑧ ブラック塗装マフラーに関して
 - ・マフラー装着後、最初のエンジン始動時は、アイドリングでマフラーからの煙が出なくなる(5分～10分)まで、徐々に熱を加え、その後、一度自然冷却して下さい。エンジン回転数を上げて急激な熱を加えると塗装を痛める原因となります。
 - ・塗装は、十分に耐久性のあるものを使用していますが、過剰な使用状況によっては、はがれる場合がございます。

【純正部品の取り外し】

○車両の専用サービスマニュアルの手順に沿って以下の部品を取り外してください。

- ・ Rボディカバー
- ・ アンダーカバー
- ・ マフラーCOMP

※部品構成表の「STD」の印がある部品は再使用しますので紛失にご注意ください。また、純正サイレンサーは重量があるので取り外した際の落下などにもご注意ください。

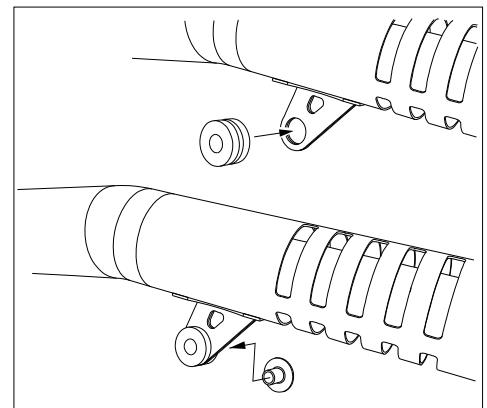
※エキゾーストガasketに損傷が見られる場合は交換をお勧めします。(HONDA 純正品番 18291-GE2-920)

【製品の取り付け】

- ① テールパイプ COMP (構成部品表②) とサイレンサーサブステー (構成部品表③) ヘグロメットラバー (⑨) を挿入してから、グロメットカラー (⑧) を、図を参照の方向から組み込んで下さい。
またテールパイプ COMP の差込部の内側には、付属の ME30 (⑯) を薄く塗布して下さい。

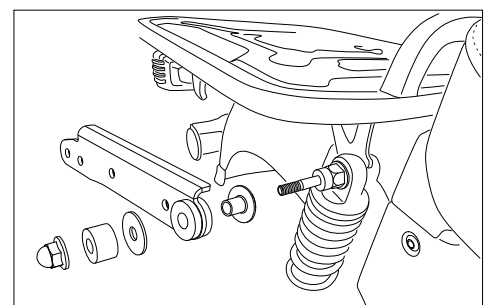
テールパイプ COMP (②) にヒートカバー F (④) を取り付けます。

M6 ネジロック剤を使用してください。

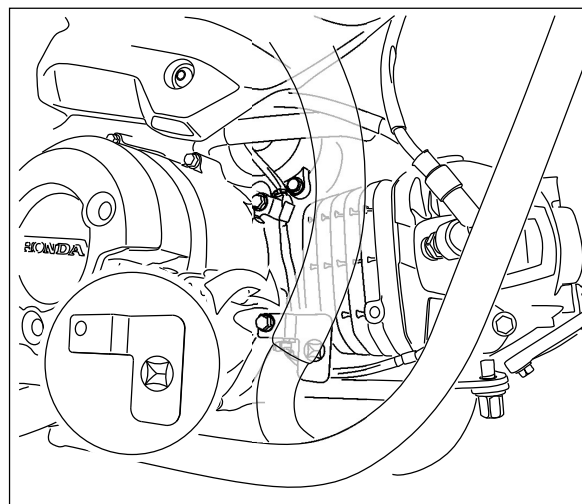


- ② サイレンサーサブステー (構成部品表③) は、ワッシャー大 (⑩)、カラー 8x9x12 (⑦)、そして袋ナット (STD) を使用し車体へ取り付けます。

M8 締め付けトルク(22[N・m]/2.2[kgf・m])

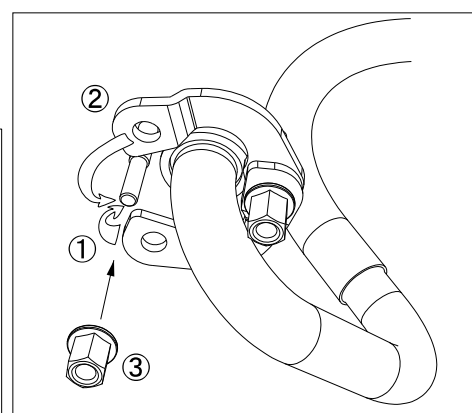
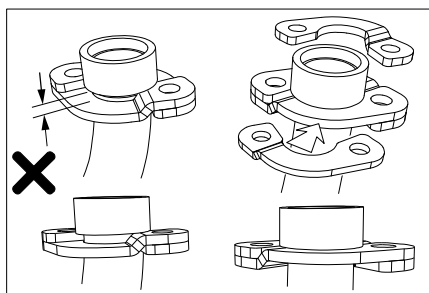


- ③ センサーケーブルをマフラーの熱から守るための、ガード、
○²センサーケーブル（構成部品表⑮）を付けてください。



- ④ EX フランジ（構成部品表⑥）の向きを確認してエンジンに取り付け、片側だけ軽く EX フランジナット（STD）を掛けて開いた状態にします。（図を参照）

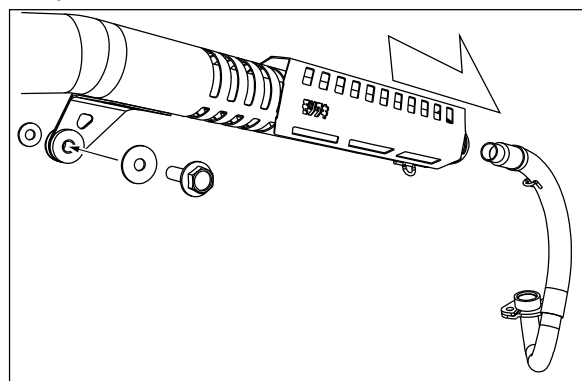
- ⑤ フロントパイプ COMP（構成部品表①）を車体へ取り付け、EX フランジを閉じて EX フランジナットを仮締めして下さい。



- ⑥ テールパイプ COMP（構成部品表②）をフロントパイプ COMP へ差し込みフランジボルト M8X30（⑬）とワッシャー大（⑪）、車体側にワッシャー8x19x2（⑩）を使用し仮締めして下さい。（図を参照）

- ⑦ テールパイプ後端のサイレンサーステーはボルト M6x12（⑫）でサイレンサーサブステー（③）に仮締めします。

- ⑧ スプリングロング（構成部品表⑭）を取り付けて下さい。



- ⑨ ボルト、ナット類の本締めをします。

※以下の順序で本締めしていきます。

- ・サイレンサーステー M6 締め付けトルク(10[N・m]/1.0[kgf・m])
- ・EX フランジ M8 締め付けトルク(22[N・m]/2.2[kgf・m])
- ・テールパイプステー M8 締め付けトルク(22[N・m]/2.2[kgf・m])

- ⑩ ヒートカバー R（構成部品表⑤）を取り付けます。

M6 締め付けトルク(10[N・m]/1.0[kgf・m])

- ⑪ 純正部品の R ボディカバーと、アンダーカバーを取り付けます。

HONDA '20 CT125

【取り付け仕上げ】

- ① 各ボルト、ナット類の締め忘れは無いか再確認し、エンジンを始動します。
- ② エンジンを始動後、各部の排気漏れが無い事を確認します。



エンジン排気ポート部分からの排気漏れがある場合は、今一度各部の締め付けを緩め、エンジンポートに的確に
じむように締め付けなおします。



各ボルト、ナット類の締め忘れは無いか再確認し、エンジン始動前にマフラーの汚れを除去してください。塗装製品への溶剤系脱脂剤は塗料を溶かす成分の物も有りますので、使用しないでください。



エンジン始動後 15 分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスや、サイレンサーの水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

【セッティングについて】

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態では性能が発揮されるように設計されていますのでマフラー装着にともなうインジェクションなどのセッティングの必要はありません。万が一、マフラー交換に伴う性能悪化が見られるなら、まずエアクリーナーやプラグ等を整備してもう一度確認して下さい。

【JMCA について】

全国二輪車用品連合会(JMCA)は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省の指導もと不法製品一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。

「JMCA 認証プレート」にて認可されたマフラーは、(財)日本車輛検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をも合格した製品です。

付属の排出ガス試験結果証明書は大切に保管して下さい。

【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的に点検して下さい。
走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。

同封の排出ガス試験結果証明書は、走行時にご携帯下さい。

本説明書は保管し、メンテナンス等の機会に活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。



株式会社モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

Home Page <http://www.moriwaki.co.jp>

